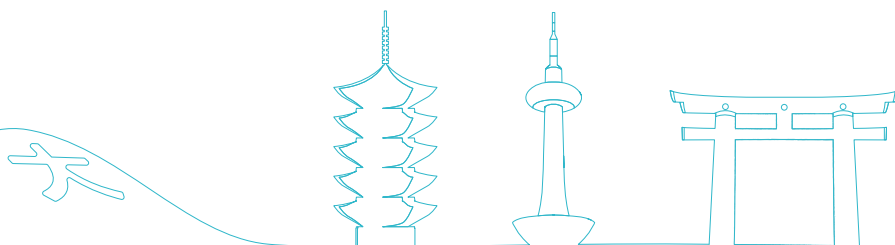


Internship Programs 2015

インターンシップ・プログラム募集ガイド



公益
財団
法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

自分を知る

大学コンソーシアム京都では、インターンシップ・プログラムを就職活動としてのインターンシップではなく、大学における学びの一環として位置づけ、実体験と教育研究の融合による「学習意欲の喚起」「高い職業意識の育成」「自主性・独創性のある人材育成」を目的とした教育プログラム（コーオプ教育）として、1998 年度より全国に先駆けて開始しています。単なる就業体験にとどまらず、実践から「働く」を考え、社会人基礎力を育成するカリキュラムを持ったキャリア教育として、受講生からも高い満足度を得ています。



特徴 1

京都地域にある大学・短期大学から学生が参加

同じ目的を持つ他大学の学生との交流があり、多様な価値観に触れることで成長します。



特徴 2

大学教員によるコーディネート



業種別クラスまたはプロジェクトに一人の教員を配置し、受入れ先企業・団体と連携し、学生の成長をトータルに支援します。



特徴 3

1998 年から開始した豊富な実績

2014 年度は、417 名の学生と 247 の企業が参加しました。

CONTENTS

プログラム受講までのスケジュールは？	2 P
どんなプログラムがあるの？	3 ～ 6 P
先輩の話が聞きたい！	7 ～ 8 P
出願方法は？	9 ～ 10 P
出願票の書き方がわからない	11 P
受入れ企業・団体を知りたい！	12 ～ 14 P

今後の就活への視野が広がりました。

将来私は流通業への就職を考えており、その為此のインターンシップに参加しました。企業研究とは違い、会社を一人の社員として内面から見る事が出来ました。社員として社会に出て「働く事」について考え、報連相の大切さを実感し、ビジネスマナーを学びました。毎日8時間労働は思いのほか大変でしたが、多くの学生と友達になることが出来たし、グループワークや発表などの実習は、私にとってよい刺激となりました。

ビジネスコース

株式会社 ハートフренд
(総合食品スーパーフレスコ)
京都文教大学 総合社会学部
松本 拓也 さん



プログラムを受講するまでのスケジュール

プログラム事前説明会

4月11日(土) 18:00～19:30

キャンパスプラザ京都



プログレスコース 説明会・相談会

4月16日(木)
18:15～20:15(説明会)
20:15～21:00(相談会)

キャンパスプラザ京都



※プログレスコースの受入れ先によるプレゼンテーションでプロジェクト内容が明確になります。その後のブース相談会では、直接疑問を解決できます。

必須

Webエントリー期間

4月24日(金)～5月7日(木) 17:00締切

大学コンソーシアム京都 インターンシップ [検索](#)

必須

出願・面接日

5月8日(金) 16:00～18:30
5月9日(土) 10:00～15:00

キャンパスプラザ京都



※左記以外での出願は一切受け付けません。

選考結果発表

5月30日(土)

私たちの仕事への甘さと社会人のギャップ 「時間」というものは、私たちが想像している以上に貴重なもの

「就活生に向けてのフリーペーパーを発行することが目標!!25社掲載させて頂くために、700件以上の電話をかけました。メリットを感じなければ時間は割けないという企業様がほとんどで、社会では「頑張ります」というあやふやな言葉より、目に見えるものをいかに多く提示できるかが重要でした。今から自分の将来を絞るのではなく、もっと色々な人と出会って色々な話を聴いて自分の考えを話して、悩んでいきたい。

プログレスコース

株式会社 インテリジェンスオフィス
龍谷大学 社会学部
西田 優紀 さん



Progress Course

プログレス コース

プロジェクト型のインターンシップ

6月～11月の約5ヶ月間、企業・行政機関・非営利組織(NPO・NGO等)が提示したテーマを実現するプロジェクト型のインターンシップ

対象

大学・短期大学・大学院の正規学生
※大学コンソーシアム京都加盟大学優先

受講料

15,000 円 (加盟大学以外の学生は 20,000 円)

6月中旬から11月下旬にかけて、企業・行政機関・非営利組織(NPO・NGO等)が提示するプロジェクトを実行するコースです。プロジェクトを通して、さまざまな角度から実社会を見つめ、現状を把握する力、課題を発見する力、その課題を解決する力を身につけることが目標です。受入れ先が提示したプロジェクトのテーマに沿って成果重視の活動を行うプログラムであり、受入れ先にとっても大きなメリットがあります。そのため専門性や独創性が求められます。

2015年度 コーディネーター				
河村 能夫	龍谷大学	谷口 知弘	同志社大学	
久保 和之	龍谷大学	西村 雅信	京都工芸繊維大学	
桜沢 隆哉	京都女子大学	山本建太郎	京都工芸繊維大学	
申 昌浩	京都精華大学	渡邊 博己	京都学園大学	



コーディネーターからのメッセージ



プログレスコース
コーディネーター
京都精華大学

申 昌浩

進歩のチャンス

大学はある意味心地の良い温室かもしれない。温室の外は、競争の厳しい社会が待っているという。でも、社会は遊びの空間でもある。学びは遊びではないが、遊び心がないとつまらない。遊びと学びに必要なものは、進歩という意味のプログレスである。その進歩のチャンスが、このプログレスコースのインターンシップにある。インターンシップが、遊びと学びにチャレンジする時間となる。そのチャレンジで、自分がいかに成長したのかをチェック出来る。そのチェックを通して、今の自分とは異なる自分をチェンジするはず。大学コンソーシアム京都があなたを待っている。



プログレスコース
コーディネーター
京都工芸繊維大学

西村 雅信

クォンタムジャンプ

春に植えた稲の苗は、秋に豊かに実ります。
これまでこのプログラムに参加された学生の皆さんは、この約5ヶ月間に大きく成長して行きました。その間の努力は、長くきつい階段を登るような努力の積み重ねなのですが、中身の変容ぶりは、「一皮むけた」と、たとえるべきでしょう。物理学の世界では、量子にエネルギーを与え続けるとボンッと別の物質に変わる瞬間があるそうで、これを「クォンタムジャンプ」と呼ぶそうです。
私の専門はデザインで、ものづくりの現場に30年余りたずさわって来ました。そこでは不思議なことに、生活用品の新製品開発、雑誌等の印刷物、イベントの企画と実施…いろいろなことが稲作のように5ヶ月ほどで結果を出すことが多いのも事実です。
さあ、皆さんも強い意志を持ってこのプログラムに飛び込めば「クォンタムジャンプ」間違いなしです。

2015年度 講義計画

会場 キャンパスプラザ京都

流れ	日 程	時 間	講義名	講義形式	講義内容
プロジェクトの導入	6/11 ^木	第1講 18:00 ▼ 19:30	オリエンテーション (プロジェクト型インターンシップのリスクマネジメント、プロジェクトメンバーの相互理解)	全受講生 合同	プログラムの概要やプログラムに臨む心構え等を説明します。プロジェクトに分かれ、プロジェクトメンバー、受入れ先、コーディネーターの紹介をします。今後の日程について確認。次回のPCM講義のために、受入先に確認すべき点を教員からアドバイス。
		第2講 19:40 ▼ 21:10	プロジェクト・マネジメント (プロジェクト・マネジメントの概要－PCMの講義－)		
	6/12 ^金 ～6/24 ^水		受入れ先事前訪問 実習先を訪問するなどし、プロジェクトについて指導、アドバイスを受ける。(プロジェクトにより設ける)		
	6/25 ^木	第3講 18:00 ▼ 19:30	企業人ならびに修了生による プレゼンテーションプロジェクト・マネジメント (他プロジェクトとの意見交換)	全受講生 合同	企業人のアドバイスと修了生による体験談からプロジェクト・マネジメントを学ぶ。他プロジェクトの受講生との意見交換を行います。
		第4講 19:40 ▼ 21:10	コミュニケーショントレーニング		就業意識の向上、ビジネスマナーの基本、対人関係の中でのコミュニケーション能力等について、専門講師を招いて講習します。
プロジェクトの形成	7/2 [※]	第5講 18:00 ▼ 19:30	プロジェクト・マネジメント (テーマに応じて実習や事業のデザイン)	各プロジェクト	プロジェクト目標・内容の明確化
		第6講 19:40 ▼ 21:10			プロジェクトを形成する体制の明確化
	7/9 [※]	第7講 18:00 ▼ 19:30			プロジェクト活動計画表を完成させる
		第8講 19:40 ▼ 21:10			
	7/16 ^木	第9講 18:00 ▼ 19:30	プロジェクト・マネジメント (今後の活動の確認、活動計画の発表)	全受講生 合同	プロジェクト活動計画表の発表。他プロジェクトの受講生との意見交換を行い、プロジェクト活動の完成度をあげます。
第10講 19:40 ▼ 21:10					
夏休み期間中には、受入れ先ごとにプロジェクトを行います。					
フォローアップ	10/1 ^木	第11講 18:00 ▼ 19:00	プロジェクト・マネジメント (プロジェクト中間報告)	全受講生 合同	それぞれのプロジェクトにおける夏期休暇中の進捗状況を報告しあい、今後の成果報告会に向けての準備を行っていくとともに、プレゼンテーションのポイントや方法等については専門講師よりレクチャーを受けます。
		第12講 19:05 ▼ 20:05	プロジェクト・マネジメント (プロジェクト評価方法の概要)		
		第13講 20:10 ▼ 21:10	プロジェクト・マネジメント (プレゼンテーショントレーニング)		
	10/15 [※]	第14講 18:00 ▼ 19:30	プロジェクト・マネジメント (プレゼンテーション準備①)	各プロジェクト	プロジェクトの実施、プレゼンテーションの準備等
		第15講 19:40 ▼ 21:10	プロジェクト・マネジメント (プレゼンテーション準備②)		
10/29 ^木	第16講 18:00 ▼ 19:30	プロジェクト・マネジメント (プレゼンテーション準備③)	全受講生 合同	プレゼンテーションの準備等	
	第17講 19:40 ▼ 21:10	プロジェクト・マネジメント (自己評価:プログラム受講を通しての自己の変化を振り返る)		プログラム受講を通しての、自己の変化を振り返ります。	
プロジェクト報告・評価	11/14 ^土	第18講 10:40 ▼ 12:10	成果報告会・修了式	全受講生 合同	約5ヶ月にわたるプログラムの総括として、プロジェクトごとに活動報告を行います。全体で、それぞれのプロジェクトの到達点について相互評価を行い、今後の学生生活の目標を明らかにします。また、修了証を授与します。
		第19講 13:00 ▼ 14:30			
		第20講 14:40 ▼ 16:10			
		第21講 16:20 ▼ 17:50			
		18:00 ▼ 19:00	懇 親 会		受入れ先担当者・コーディネーター・受講生による懇親会
11/19 ^木		15:00 ▼ 20:00	学習レポートおよびプロジェクト報告書 提出日		

※7/2、9、10/15の講義については、プロジェクトにより時間・場所を変えて実施することがあります。
(木曜日は上記日程以外でも実施される場合がありますので、予定を空けるようにしてください。)
※プロジェクト毎に補講、または別途ミーティングが実施される場合がありますので、ご注意ください。



7月中旬～9月中旬に、企業・行政機関・非営利組織(NPO・NGO等)において2週間～1ヶ月程度の実習を行う

- 対象 大学・短期大学・大学院の正規学生
※大学コンソーシアム京都加盟大学優先
- 受講料 10,000 円 (加盟大学以外の学生は 15,000 円)

事前学習→実習→事後学習という体系化された学習プログラムを通じて、実社会への理解を深め、社会性を身につけるとともに、実習後の学生生活における課題の整理と目標を明らかにすることを目指します。業界・業種別、或いは行政・非営利組織(NPO・NGO等)別に編成されたクラス内では、他大学の学生と共に、業界研究やディスカッション等を通して実習の目的を明らかにし、実習後には、実習の経験を振り返り職業観を高めます。

コーディネーターからのメッセージ



ビジネスコース
コーディネーター
京都光華女子大学
吉田 咲子

働く意味をどう考えますか。働くうえで大切にすることは何ですか。
その答えは、実際に働いてみることで見つかります。このプログラムは京都を中心とした600名を超える大学生が面接に臨み、熱意を伝えることができた学生だけが参加できます。他大学の学生と共に学習することで多様な価値観を共有し、今の自分を客観的に見つめるきっかけとなります。企業での実習では、自分がしたいことだけでなく、学生であるあなたの感性で実習先に貢献することを目指します。その体験を通し、働きやすさと働きがい、心から納得できるあなた自身の答えを見つけてください。



パブリックコース
コーディネーター
龍谷大学
藤木 潤司

日常のキャンパスライフでは得られない経験を
パブリックコースは、行政機関や非営利組織(NPO、NGO等)で実習を行うためのコースです。このコースには、さまざまな目的意識を持つ学生が集まります。公務員志望の学生も多数参加しています。営利企業への就職を考えているものの、就職する前に公益の世界についても学んでおきたいという学生もいます。同じ大学・学部学生だけでなく、いろいろな大学・学部からさまざまな目的意識を持った学生が自ら望んで集まり、職業について、多様な価値観について、理解を深め合うことができる場といえるでしょう。みなさんもそのような場に参加してみませんか。

流れ	日 程	時間	講義名	目 標	講義形式	講義内容
事前学習	6/13 ^土	第1講 10:00 ↓ 11:00	オリエンテーション： 実習参加の心構え	インターンシップの目的・ 趣旨・注意点の理解促進	全受講生 合同	プログラムの概要や、プログラムに臨 む心構え等を説明します。
		第2講 11:10 ↓ 12:40	クラスの相互理解	クラスメンバーの相互理 解	ゼミ	クラスに分かれ、担当教員を中心として、 クラスメンバーの紹介をします。
		第3講 13:40 ↓ 15:10	実習に向けた目標と仮説設定 ＜グループディスカッション＞	実習目的の明確化、仮説 の設定		グループディスカッションを中心とし て、実習目標と仮説設定のための意見 交換を行います。
		第4講 15:30 ↓ 16:30	コミュニケーショントレーニング	就業意識の向上、ビジネ スマナーの基本、コミュ ニケーション能力等の習 得		就業意識の向上、ビジネスマナーの 基本、対人関係の中でのコミュニケー ション能力等について、専門講師を招 いて講習します。
		第5講 16:40 ↓ 18:10				
	6/15 ^月 ～6/26 ^金		受入れ先事前訪問 実習先を訪問し、実習内容・期間の確認や、事前学習レポート作成に向けてアドバイス等の指導を受けます。			
	6/27 ^土	第6講 10:00 ↓ 11:00	スキルアップトレーニング	ロジカルシンキングの 獲得	特別 クラス 編成	ロジカルシンキングの獲得を目指し、 専門講師を招いて実践的理論を学び ます。
		第7講 11:10 ↓ 12:40				
		第8講 13:40 ↓ 15:10	業界と社会に対する学習① ＜ゲストスピーカーの講演＞	業界情報の理解促進、 実習先での実習イメー ジの明確化、受入れ先 情報収集	ゼミ	受入れ先担当者や修了生等のお話を もとに受入れ先について探求し、事前 学習レポートの内容を深めます。
	第9講 15:20 ↓ 16:50	業界と社会に対する学習② ＜ディスカッション＞				
7/4 ^土	第10講 10:00 ↓ 11:30	実習に向けた目標と仮説設定① ＜グループディスカッションを通した軌道修正＞	実習目的と仮説の修正、 確定	ゼミ	事前学習の総まとめとして、最終的に 実習目的を明確にします。また、事前 学習レポートの書き方のポイントを学 びます。	
	第11講 12:30 ↓ 14:00	実習に向けた目標と仮説設定② ＜実習直前の相互確認＞				
	第12講 14:20 ↓ 15:50	リスクマネジメント講習	実習中のリスクの軽減、 リスク管理の重要性の 理解促進	全受講生 合同	実習中に留意しなくてはならないリス クについて学びます。	
	第13講 16:00 ↓ 17:30	オリエンテーション： 実習にあたって	実習にあたっての最終 の確認、意識喚起			
7/10 ^金 ～ 7/11 ^土		10:00 17:00 事前学習レポート提出期間 会場 キャンパスプラザ京都				
実習	実習の実施 (7月中旬～9月中旬の期間で実施されます。実習期間中に担当コーディネーターによる中間指導があります。)					
事後学習	9/19 ^土 [※]	補講 9:00 ↓ 10:30	補講 会場 キャンパスプラザ京都		ゼミ	※クラスによって実施される場合が あります
		補講 10:50 ↓ 12:20				
	9/26 ^土	第14講 10:00 ↓ 11:00	実習における経験交流① ＜経験の共有＞	実習の振り返り、経験 の共有、成長点の認識、 仮説の検証、今後の学 生生活への接続	ゼミ	実習において得たことや感じた課題等 について相互に発表を行い、個々の体 験をクラスで共有します。それらに基 づくディスカッションを通して仮説の検 証を行い、また、事後学習レポートの 内容を深めます。そのうえで、今後の 学生生活の目標を明らかにします。
		第15講 11:10 ↓ 12:10	今後の学生生活を考える ＜レポート作成に向けて＞			
		第16講 13:10 ↓ 14:40	実習における経験交流② ＜実習経験交流会に向けて＞			
		第17講 14:50 ↓ 16:20	実習における経験交流③ ＜実習経験交流会＞	受入れ先の方や他のゼミ の学生の前で実習成果 を発表	ゼミ合同	実習を通して学んだことをゼミごとに 発表します。
		第18講 16:40 ↓ 17:10	全体講評修了式	全体による振り返り		全体による振り返りと修了証を授与し ます。
	17:20 ↓ 18:00	懇親会	様々な人との交流・コミュ ニケーションを図る	全受講生 合同	受入れ先担当者・コーディネーター・受 講生による懇親会 ※参加必須	
	10/2 ^金 ～ 10/3 ^土		10:00 17:00 事後学習レポート提出期間 会場 キャンパスプラザ京都			



長田 和樹さん

立命館大学
生命科学部 M1

実習先：四国アイランドリーグ plus (株式会社 IBLJ)

私は、普段の学生生活では学べないことを経験したいと思ってインターンシップ プログレスコースに参加しました。特にプログレスコースは長期間であることや学生が中心に取り組めることに魅力を感じました。

このコースは四国アイランドリーグ plus というプロ野球独立リーグの試合を黒字運営するという内容でした。学生だけで企画、営業、広報部門の3つの活動をさせていただき、私は企画部門マネージャーとして試合イベント考案に力を注ぎました。

しかし、実際はスポンサー獲得に苦勞し、考案した企画を思うように広報できない実情から、企画だけでなく全ての部門活動に携わりました。マネージャーはひとつの部門のリーダーとして先頭を切るだけでなく、各々の部門と連携しながら人と人とを繋ぎ合わせていく重要な役割であると学びました。この学びを通じて、今後どんなプロジェクトに携わっても、与えられた仕事のみにとらわれず自ら考えて行動できると思います。

大変なことがいっぱいあるけど、やって後悔することはありません！
迷っているならとりあえずやってみよう

わたしの実習内容

- 6月 初顔合わせ、各人の役割を決定
企画、営業、広報部門に分かれました。
- 7月 部門別に活動開始
多くのお客様にきていただくように試合イベント考案に力を注ぎました。
- 8月 他部門と連動しながらピラ、ポスター作成、スポンサー獲得へ
全体ミーティングを何度も実施しながら、部門間で情報共有をしました。
- 9月 イベント開催
自分たちが企画した内容を実施できたことに喜びを感じました。
- 10月 報告会にむけて
振り返る中で反省点がいっぱいでした。受入れ先の担当者のお話すべてが身に沁みました。
- 11月 成果報告会
一生懸命最後までやりきった思いを伝えました。受入れ先の担当者の方に感謝でいっぱいです。



櫻木 晴日さん

京都教育大学
教育学部 2 回生

実習先：特定非営利活動法人子ども自立の郷 ウォームアップスクールここから

不登校の子どもたちはどんな子どもで何に悩んでいるのか、何も知らなかった私は寄宿をしながらそのような子ども達と深く関わることで少しでも理解を深め、成長の瞬間に立ち合えれば、と思い応募しました。実習が始まってからは子ども達との関わりを大切にしながら自分たちで祭りを作り上げるために試行錯誤する毎日でした。子どもからの返事がなく悩んだ時も、企画準備が計画通りに進まず何かを達成することの難しさを痛感した時もあり壁にぶち当たり続けた実習ですが、だからこそこの半年は中身のぎっしり詰まった「語れる」半年となりました。子どもを見守る目、ゴールを見据えて逆算することの大切さ、距離が近いからこそ見えてくる仲間の素敵なところ、何もかもが私にとつての学びです。辛くなった時もこの夏を思い出すと一つ一つが鮮やかに蘇り、もっと頑張れる、と前向きになります。今後はこの全ての学びを様々な場面で思い出し、実践の場で活用したいと思います。

今、熱く「語れる」何かをしていますか？
一夏をかけたこの挑戦はきっと学生生活最大級の伝説になります。

わたしの実習内容

- 6月 顔合わせ
祭りのコンセプトを「ここからつながる余呉の光」に決定
- 7月 授業外会議も行い具体的な祭りの内容決定
実際に近所の祭りを偵察
- 8月 実習開始
毎晩3時まで作業と会議の繰り返し&祭り本番
- 9月
子どもと課外活動力ヤックや陶芸体験、来場者へのお土産作成
- 10月 プレゼン準備
授業外会議でどうすればより目を引きつけられるかについて話し合い
- 11月 最終プレゼン・報告書作成
半年間の学びを全メンバーの前で満を持して発表



平沢 奈緒さん

京都工芸繊維大学
工芸科学部 3 回生

実習先：キンシ正宗株式会社

私がこのインターンシップに参加した理由は、進路を決めるにあたり視野を広げるためです。学部卒で就職するのか、あるいは大学院で専門的なことを学んでから理系職に就くのか迷っているなかで、興味のあったお酒造りの会社のインターンシップに参加することは貴重な経験であり、今後の糧になると考えました。

実習内容としては主に二つありました。ひとつはお酒を造っている蔵(工場)での清酒造りの見学と補助です。筋肉痛になるほどの力仕事もありましたが、生きているものを扱う仕事は難しく、そしておもしろいということを実感できました。もうひとつは瓶にお酒を詰めたりラベルを貼ったりする仕上げの仕事で、この作業ではいかに仕事を効率良く、そして仲間と協力して行かかを考えることができました。

このインターンシップで生物を扱う仕事について深く学ぶことができただけでなく、社会に出られた方と接することで社会人としての在り方や礼儀について少し理解することができました。積極的に動いたことを褒めていただいたことは大きな自信となりました。

貴重な体験ができるインターンシップという機会で、
何事にも積極的にチャレンジして将来に活かして下さい！

わたしの実習内容

- 蔵(工場)での清酒造りの補助(8日間)
お酒造りの工程の見学、清掃、機械の取り付け・洗浄、洗米など
- 仕上げの作業(4日間)
お酒の瓶詰め、瓶へのラベル貼り(手作業)、箱詰めなど
- ビール工場の見学、記念館見学(2日間)
- グループディスカッション(最終日)
キャッチフレーズの提案、新商品の提案 など



兼次 孝祥さん

京都産業大学
外国語学部 3 回生

実習先：株式会社ヒトミ

何故、私がインターンシップに参加したかと言うと将来自分がどのような仕事に就くか考えておらず自分に合った仕事を今回のインターンシップで見つけようと思い参加しました。

実際実習先では主な作業は配送作業の助手という形で行なわれていきました。しかし、毎朝の朝礼、営業同行、会議への参加など学生の私からすると初めての経験が多くありとても刺激的な日々でした。1 番の収穫となったのは就職に対する不安を拭えたこと、また就職活動に対する意識が高まったことです。

実際に社員の方々と一緒に働くことで今までにない経験が自分にとって刺激になり、社会人だからこそ知っている働くことの基礎知識などを知ることでもできます。

この経験は今後就職活動の時にも役立つものであり、また就職してから絶対役立つ情報として活かせると思うので、今インターンシップ実習を考えている皆さんは参加してみるべきだと思っています。

周りより一足先に社会経験をしてみよう！
経験して後悔することは絶対ありません！

わたしの実習内容

- 1日目
社長とのオリエンテーションの後、倉庫整理
- 2～6日目
朝礼の後、配送、倉庫整理
- 7日目
現場への商品の搬入作業、コンソーシアム担当先生との面談
- 8～15日目
朝礼の後、出荷作業、営業同行
- 16日目
朝礼の後、搬入作業 午後からグループディスカッション
- 17～18日目
朝礼の後、配送、倉庫整理、営業同行
- 19日目
午前に営業同行 午後から MR 会議に参加
- 20日目
朝礼の後、ビデオ鑑賞(ビデオの感想についてディスカッション) ホームページ作成
インターンシップの感想文、読書感想文作成



久戸瀬 崇文さん

龍谷大学
経済学部 3 回生

実習先：長岡京市役所

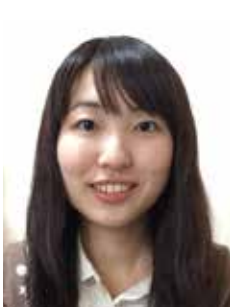
将来地元の市役所で働きたいという気持ちと、その前に業務を経験してみたいという気持ちがあり、私は出願しました。実習では、パソコン等の事務作業だけでなく、イベントや説明会の手伝い、外の現場での作業など、様々な業務を経験させていただきました。それにより、市役所業務の多様さを知り、自分に足りないものや主体的に動くことの大切さを改めて認識しました。良い面も悪い面も含めて「今の自分」を知り、その後につなげることができたと思います。普段の大学生活では経験できないからこそ得るものがあり、毎日が新鮮で、充実していました。インターンシップによって市役所での業務や1日の流れが明確になり、モチベーションも上がるなどメリットは非常に多かったです。

また、コンソーシアム京都でのインターンシッププログラムは非常に充実していました。事前学習と事後学習が豊富にあり、グループワークで議論をしたり、自分とは異なる考えを知ったりすることができました。また、ビジネスマナーやロジカルシンキングなどの社会で必要なことを学び、実習をより充実させることができたと思います。

出願されることを強く勧めます。実際に職場の中で働くことは、
あなたを大きく成長させる貴重な経験になると思います。

わたしの実習内容

- 1日目 業務説明・市内施設見学
- 3日目 浄水場・井戸・配水池の点検
専門性の高い仕事を体験し、市役所業務の多様さを知る。
- 4日目 環境フェア説明会の受付、ステップアップ会議
- 5日目 スターウォッチングの手伝い
イベント時は主体的に行動しなければならぬと感じる。
- 7日目 不法投棄パトロール・処分
- 8日目 竹林森林整備 (NPO 法人)
- 9日目 西山森林整備、公園の点検・データ入力
- 11日目 長岡京市環境検定の実施
イベントは市の現状や課題、今後の方針を知ってもらういい機会であるとともに、市民の方の声を直接聞く貴重な機会だとも感じた。



秋山 瑞季さん

同志社大学
法学部 3 回生

実習先：京都市

どんな仕事をしているのかほとんど知らないまま、ただ漠然と公務員を目指していた私。このままではいけないと感じ、実際に市役所の仕事を体験してみたいという思いから出願しました。実習では、英語で書かれた資料の翻訳や、イベントの広報活動、また、市長の表敬訪問のお手伝いなどをさせていただきました。もともと国際交流に関心があった私にとって、自分の興味とリンクした仕事内容はやりがいがあり、非常に充実していました。同時に、今まで目を向けたことのなかった分野についても知ることができ、視野が広がったように思います。日々の事務作業を通しては、自分自身で優先順位を考えながら効率よく作業を進めていくことの必要性など、これからの課題も見つかりました。毎日職員の方と机を並べて職場に入らせていただくことで、市役所での普段のお仕事の雰囲気を感じることができるとともに、改めて自分の将来について考える機会にもなり、本当に良い経験となりました。

この夏、ぜひ一歩踏み出し挑戦してみてください。
きっと、一回り成長した自分を実感できることと思います。

実習期間の様子

- 1日目 オリエンテーション
実習にあたっての心構えを学びます。
- 4日目 イベントの広報作業
速く、正確に作業を行うことの必要性を実感しました。
- 7日目 ラジオ原稿作成
外国語による FM 放送局「FM CO・CO・LO」の原稿を作成します。
- 8日目 中間学習会
実習の前半部分を振り返り、プレゼンテーションを行います。
- 11日目 京都市総合防災訓練
外国籍市民の方の誘導や、防災グッズの配布をお手伝い。
- 15日目 最終日ふりかえり会
総まとめ。今後の目標も見つかりました。



出願から受講まで

1 出願するコースと志望する受入れ先を決める

志望する受入れ先を決定するには、大学コンソーシアム京都のホームページの受入れ先検索画面で企業・団体のエントリー内容（実習内容や実習期間、受入れ要件・スキル）を確認の上、決定してください。

大学コンソーシアム京都 インターンシップ企業検索 **検索**
https://internship.consortium.or.jp/student/index.php
※プログレスコースとビジネス・パブリックコースを併願して
出願することはできません。



2 Web エントリーを行う

Web エントリー期間 **4月24日 金 9:00～ 5月7日 金 17:00**
エントリーフォーム **http://www.consortium.or.jp/project/intern**

大学コンソーシアム京都及び受入れ先から連絡することがありますので、各項目すべてを正確に入力してください。



3 プリントアウトする

エントリーフォームに入力したアドレスに Web エントリー受付完了メールが返信されます。Web エントリー受付完了メールの本文をプリントアウトし、出願・面接時に持参してください。

4 出願票を作成する

11 ページの「出願票の書き方」を参照してください。

5 出願・面接を受ける

出願・面接日 **5月8日 金 16:00～18:30・5月9日 土 10:00～15:00**

持参するもの ☐ Web エントリー受付完了メール本文をプリントアウトしたもの
☐ 出願票（写真貼付）
☐ 筆記用具
☐ 印鑑（シャチハタ可）
☐ 課題（課題提出を指定している企業・団体を志望した方のみ）

場 所 キャンパスプラザ京都

注 意 事 項
* 時間外の受付は行いません。
* 予約制ではありません。混み合うこともありますので、時間に余裕を持って予定してください。
* 面接は、出願者全員に対して行います。（一人 10 分程度）
* 上記の面接は普段着で構いませんが、企業・団体で面接を受ける際は、特に指定がなければ、スーツを着用してください。

6 選考を受ける

受 入 れ 先 選 考 の 場 合 大学コンソーシアム京都から、受入れ先へ出願票の写しを送付します。
大学コンソーシアム京都のホームページの受入れ先検索画面で、企業・団体が指定する選考方法を各自確認して、選考に参加してください。

コンソーシアム選考の場合 出願票と出願時の面接を基に、大学コンソーシアム京都が選考します。

7 選考結果を確認する

受講許可となった方の選考番号一覧を大学コンソーシアム京都のホームページに掲載するとともに、出願者全員に対して、選考結果通知書を発送します。

発 表 日 **5月30日 土**

注 意 事 項
* 受入れ先に直接問い合わせないでください。
* 選考結果通知書は、Web エントリーの際記載された住所にお送りします。
* 6月3日 火 までに、選考結果通知書が届かない場合は、大学コンソーシアム京都インターンシップ事業推進室までご連絡ください。

8 受講料を振込

受講許可された方については、選考結果通知書とともに振込通知書が同封されています。記載されている期限までに振り込んでください。

振 込 期 限 **6月7日 日**

受 講 料
プログレスコース **15,000 円**（加盟大学以外の学生は、20,000 円）
ビジネス・パブリックコース **10,000 円**（加盟大学以外の学生は、15,000 円）

注 意 事 項
* 一度納められた受講料は、いかなる場合であっても返金しません。
* 受講料内訳：各種保険料・施設使用料・その他講座運営にかかる諸費用
* 受講許可者の普通傷害保険及び個人賠償保険への加入については大学コンソーシアム京都が手続きを行います。但し、各自において各種保険加入することを妨げるものではありません。

9 出願する前に必ず読むこと

- ・大学コンソーシアム京都が実施するインターンシップ・プログラムを受講して、大学で開講されている科目において単位認定を希望する場合、履修登録の手続きは、大学によって異なりますので、各自で確認して行ってください。
- ・留学生・障がいのある学生の方は、受入れ先の受入れ条件を確認する必要がありますので、出願前にお問い合わせください。
問い合わせ先 大学コンソーシアム京都インターンシップ事業推進室
TEL:075-353-9106（日・月曜日を除く 9:00～17:00）
- ・大学コンソーシアム京都に加盟していない大学に所属する方は、出願前に、三者協定（※）を締結することが可能かどうかを所属大学に確認をしてください。
※受講許可者の実習にあたっては、受入れ先と学生が所属する大学と大学コンソーシアム京都の三者により、協定書の締結を行っています。
- ・大学コンソーシアム京都が指定する手続きは、全て本人が期限内に行うことを要します。郵送や代理による手続きは認められません。
- ・大学コンソーシアム京都では、ハラスメント相談窓口を設置しています。困ったときには些細なことでもご相談ください。
相談方法 電話またはメールで、ハラスメント相談員宛にご連絡ください。
TEL:075-353-9100（日・月曜日を除く 9:00～17:00）
メール:talk@consortium.or.jp

氏名は、省略せず楷書で記入してください。

プロGRESSコースとビジネス・パブリックコースを併願して
出願することはできません。

企業・団体名は省略せず、正式名称を記入してください。

ビジネス・パブリックコースを希望する場合には、志望する受入れ先を第3順位まで選択することができます。但し、第2順位・第3順位に「受入れ先選考」を行う受入れ先を選択することはできません。ひとつの受入れ先が、複数の実習部署にエントリーしている場合には、第2順位、第3順位にひとつの受入れ先の別部署を選択することができます。

「受入れ先選考」を行う受入れ先企業・団体に対しては、出願票の写しを送付します。受入れ先企業・団体のご担当者をご覧になることを念頭におき、誤字脱字が無いよう、黒ボールペンを使用して楷書で記入してください。

「コンソーシアム選考」の際は、出願・面接日に行う面接の評価と併せて、志望理由の内容を勘案します。
少なくとも2/3以上は記入してください。

必ず全ての項目を読んでから署名・捺印してください。

ここには、記入しないでください。

A woman in a white lab coat is assisting a young child in a wheelchair. The child is holding a long stick or cane. They are in a brightly lit hallway with large windows on the right side.

The image shows two magazine covers. The left cover is for 'hitomanabi' (hitomanabi), featuring two men in school uniforms. The right cover is for 'Dokuri Real' (Dokuri Real), featuring a man in a blue suit holding a globe. The text on the covers includes 'hitomanabi', 'Dokuri Real', and '大学3年生・自由研究'.



11

加盟大学一覧

国立大学

京都大学
京都教育大学
京都工芸繊維大学

公立大学

京都市立芸術大学
京都府立大学
京都府立医科大学

私立大学

池坊短期大学
大谷大学
大谷大学短期大学部
京都医療科学大学
京都外国語大学
京都外国語短期大学
京都学園大学
京都華頂大学
華頂短期大学
京都看護大学
京都経済短期大学
京都光華女子大学
京都光華女子大学短期大学部
京都嵯峨芸術大学
京都嵯峨芸術大学短期大学部
京都産業大学
京都女子大学
京都精華大学
京都西山短期大学
京都聖母学院短期大学
京都造形芸術大学
京都橘大学
京都ノートルダム女子大学
京都美術工芸大学
京都文教大学
京都文教短期大学
京都薬科大学
種智院大学
成安造形大学
成美大学
成美大学短期大学部
同志社大学
同志社女子大学
花園大学
佛教大学
平安女学院大学
平安女学院大学短期大学部
明治国際医療大学
立命館大学
龍谷大学
龍谷大学短期大学部
大阪医科大学
京都情報大学院大学
放送大学京都学習センター



公益 大学コンソーシアム京都
財団 法人 The Consortium of Universities in Kyoto

インターンシップ事業推進室 (受付: 火曜日～土曜日 9:00～17:00)

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都内

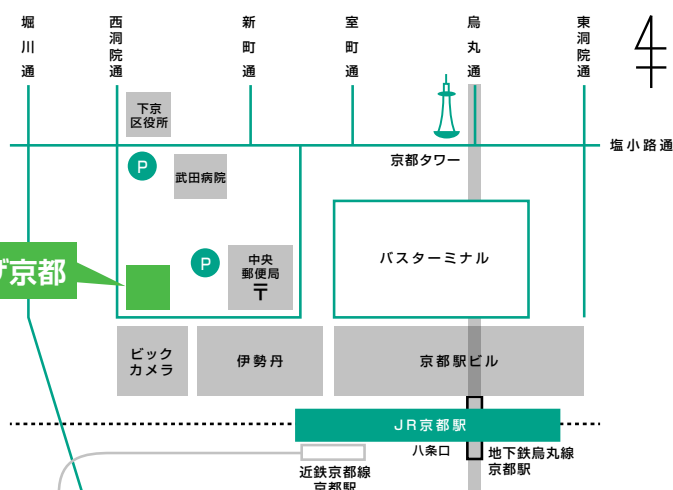
TEL: (075)353-9106 FAX: (075)353-9121

URL: <http://www.consortium.or.jp/>

大学コンソーシアム京都

検索

キャンパスプラザ京都



4